

平成30年室内環境学会第2回講演会 「環境微生物の分析・評価方法の最新情報ーリアルタイム測定から DNA解析までー」の開催報告

H30年度事業委員会委員 山岸 弘

平成31年2月22日（金）にフーハ大阪内ダイキン工業㈱様セミナールームにおいて、事業委員会の主催で講演会を開催しました。

最近、生命体へのレーザー光線の照射時に発する蛍光などを検知することで、空気中に浮遊する微生物（細菌・真菌）を瞬時に連続的に検出する「リアルタイム測定法」や遺伝子技術を応用した先進の微生物の分析・評価方法が話題となっています。本技術により、医薬品などの製造現場、品質保証部門、研究部門における検査時間の大幅短縮や精度向上が期待され、環境分野ではマイクロバイオームなどの技術へ発展しています。本講演会では、本技術に関連した分析・評価法の概要、実施例および今後の課題などを各分野の専門家の皆様に解説して頂きました。

約20名が参加し盛況な会となりました。大学・研究機関の他、電子機器・家電メーカー、医薬品・食品・日用品メーカーなど、様々な分野の方々に参集して頂きました。誌面をお借りして、講演者、聴講者、会場をご提供して頂きましたダイキン工業㈱様をはじめとするご協力頂きました皆様に感謝申し上げます。事業委員会では今後も講演会を企画する予定です。引き続き会員の皆様にご協力をお願いいたします。

講演会の予稿集は1部3,000円で販売しております。学会ホームページ（www.siej.org）、「学会誌・資料」タブ、「バックナンバー販売」の「学会主催 講演会・セミナー資料」から購入できますのでご利用ください。

プログラム

趣旨説明13:00～13:10

山口 一（大同大学、事業委員会委員長）

基調講演「環境微生物の分析・評価法の過去、現在、未来」13:10～13:55

山口 一（前出）＜産業医科大学石松維世准教授の代行＞

第一部 遺伝子技術

司会：齊藤 智（㈱竹中工務店）

一般講演1「イルミナ次世代シーケンサーの解析原理と環境調査に使用される主なアプリケーション」...13:55～14:20

小林孝史（イルミナ㈱、営業本部技術営業部、テクニカルセールススペシャリスト）

一般講演2「遺伝子解析による微生物推定と菌叢解析」14:20～14:45

梅田直（タカラバイオ㈱、営業部、課長補佐）

休憩14:45～15:00

第二部 リアルタイム測定法

司会：山岸 弘（ライオン㈱）

一般講演3「グレードA環境におけるリアルタイム浮遊菌測定」15:00～15:25

結城貴之（シャープライフサイエンス㈱、事業開発統轄部、商品企画部、課長）

一般講演4「レーザー励起蛍光法によるリアルタイム浮遊菌計数器と適用事例」15:25～15:50

川越信幸（ニッタ㈱、クリーンエンジニアリング事業部、技術部）

一般講演5「質量分析装置MALDI-TOF MS を用いた簡易迅速微生物同定」15:50～16:15

関口幸恵（バイオメリュール・ジャパン㈱、産業事業本部、マーケティング部、マネージャー）

一般講演 6 「気相フローサイトメーターを用いた大気中ウィルスのモニタリング装置の開発」 …16:15～16:40
田村明威（東京エレクトロン(株)，革新技術企画室，エキスパート）

質疑応答（全体） ……………16:40～16:55

総括 ……………16:55～17:00

山口 一（前出）



写真1 山口委員長による基調講演・学会案内



写真2 盛会となった会場

以上